

## ■科目基本情報

科目名	電子カルテ	科目コード	M207	科目区分	専門
学科・コース	医療情報学科 情報医療秘書コース	学年	2年	学期	通年
方 式	演習	必 選	必修	単 位	2
総 時 数	60				
担当教員	赤山 久幸				
教員履歴	九州技術教育専門学校講師（医療科目）				

## ■授業詳細情報

授業概要	急速に進む医療情報システムのIT化、その中心的役割を期待されているのが、電子カルテシステムである。授業では、電子カルテシステムの理解の第1歩として、IT化の流れを理解する中、電子カルテシステムの必要性、必然性、時代性等を学ぶ。パソコンによる入力方法を、体系的に進めていく。		
達成目標	部門内において、電子化された患者情報を扱うことができるようにし、情報の共有の重要性を理解する。さらに、部門間をまたがる電子化された情報を扱い、複数部門間における情報の共有について理解する。		
使用教材	教科書： 「電子カルテシステムの理解と演習」 ケアアンドコミュニケーション著 副教材： パソコン用ソフトウェア「医事 NaviIII」（医療事務ナビゲーションシステム） 参考書：		
授業外学習	予習・復習を充実する。		
授業計画			
項目	内容	時数	
電子カルテシステムとは	1 電子カルテシステムの全体像	4	
	2 医療機関における業務処理フロー	4	
	(1) 外来の場合 (2) 入院の場合	4	
診療録の電子化への道	1 医療のIT化	3	
	2 診療録の法的要件と電子化への道	4	
	(1) 診療録に関する法的要件	4	
	(2) 電子カルテに関する法的要件「電子保存の3原則」	3	
	(3) 電子カルテに関する法的要件「診療録の外部保存の容認」	3	
(4) その他の法的動き等	4		
3 医療情報システム発展の中での位置づけ	3		
電子カルテの定義	1 電子カルテの定義	3	
	2 電子カルテのメリット	3	
	3 電子カルテの機能	3	
	4 電子カルテの型	3	
電子カルテシステム関連知識	1 部門システム	2	
	2 オーダリングシステム	2	
	3 電子カルテの異本的な機能	2	
	4 レセプト電算処理システム	2	
	5 オンライン請求システム	2	
	6 DPC と入院費用の包括払い制度	2	
	7 医療情報の標準化	2	
	8 プライバシー保護とセキュリティ	2	
評価方法	①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える		
関連科目	医事コンピュータ 診療報酬請求事務		
備考	本授業において身につけた知識は、医療秘書技能検定試験2級・医事コンピュータ検定試験2級・電子カルテ実技試験に対応している。よって積極的に検定試験を受験し、合格を目指してほしい。		